全国シートメタル工業会トピックス

第８号

はじめに

この全国シートメタル工業会トピックスは、各工業会活動を工業会の会員様に知って頂き、今後の工業会活動の参考にして頂くことを目的に作成しております。

今回は代表して、技能検定（受験料減額と技能実習法に基づく外国人技能実習制度)、国内研修を２箇所、集合セミナーを２つ、工業会開催セミナーを３箇所ご紹介致します。









技能検定

・若者の技能検定受験料減額について
・技能実習法に基づく新たな外国人技能実習制度

国内研修

・静岡県シートメタル工業会青年部ネクステージ
　『広島県国内研修』
・長野県シートメタル工業会青年部会信州ZukuDa’s
　『福岡県国内研修』

集合セミナー

・部下がみるみるやる気になるコミュニケーションの技術セミナー
・管理者に必要な人事労務実務の基本セミナー

工業会開催セミナー

・神奈川県シートメタル工業会
　「働き方改革からみえる労務管理 最新助成金・法改正情報」
・西東京シートメタル工業会
　「リーダーの役割とチームづくりのポイント」
・東東京シートメタル工業会
　「社員の育成に必要な基礎知識」

２０１７年９月２９日 株式会社アマダ 営業管理室発行

技能検定 No.1

若者の技能検定受験料減額について

平成２９年度後期より、日本でのものづくり分野に従事する若者の確保・育成を目的として、平成２９年４月１日時点で３４歳以下（生年月日：昭和５７年４月２日以降）の方（※注１）が２級又は３級の実技試験を受験する場合に、受験料が９，０００円減額されることになりました。

受験する級		H２９．４．１時点の年齢（※注１）	実技・学科とも受験（A甲）	実技のみ受験（A丙・C）	学科のみ受験（A乙・B）
特級・１級・単一等級		全年齢	２１，０００円	１７，９００円	３，１００円
２級		３５歳以上	２１，０００円	１７，９００円	
		３４歳以下	１２，０００円	８，９００円	
３級		３５歳以上	２１，０００円	１７，９００円	
		３４歳以下	１２，０００円	８，９００円	
	在校生・訓練生（※注２）	３５歳以上	１５，０００円	１１，９００円	
		３４歳以下	６，０００円	２，９００円	

（※注１）減額の対象者は、３４歳以下で日本国籍を有する、又は出入国管理及び難民認定法 別表第二に規定する永住者等です。

（※注２）在校生・訓練生とは次のいずれかに該当する方です。なお、申請時に在学証明書（学生証等）の写しを必ず添付してください。

① 公共職業能力開発施設若しくは職業能力開発総合大学校の訓練生（短期課程の普通職業訓練又は専門短期課程若しくは応用短期課程の高度職業訓練を受けている者を除く。）

② 事業主等の設置する職業訓練施設の訓練生（事業主に雇用される者又は短期課程訓練生を除く。）

③ 高等学校、中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部、大学、高等専門学校、専修学校又は各種学校の生徒又は学生

参考URL：厚生労働省　技能検定制度について
http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/jinzaikaihatsu/ability_skill/ginoukentei/index.html

技能検定 No.2

技能実習法に基づく新たな外国人技能実習制度

２０１６年１１月２８日、外国人の技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護に関する法律（技能実習法）が公布され、今後、２０１７年１１月１日からの施行に向けて、順次新たな技能実習制度に移行していくことになります。
技能実習法の内容を中心に、現段階で決まっている新制度の主な概要は以下の通りです。

技能実習法に基づく新制度の概要

技能実習の適正な実施	①技能実習の基本理念、関係者の責務及び基本方針の策定
	②技能実習計画の認定制
	③実習実施者の届出制
	④監理団体の許可制
	⑤認可法人「外国人技能実習機構」の新設
	⑥事業所管大臣等への協力要請等の規定の整備及び関係行政機関等による地域協議会の設置
技能実習生の保護	①人権侵害等に対する罰則等の整備
	②技能実習生から主務大臣への申告制度の新設
	③実習実習生の相談・通報の窓口の整備
	④実習先変更支援の充実
制度の拡充	①優良な監理団体・実習実施者での実習期間の延長（３年⇒５年）（一旦帰国後、最大２年間の実習）
	②優良な監理団体・実習実施者における受入れ人数枠の拡大
	③対象職種の拡大（地域限定の職種、企業独自の職種、複数職種の同時実習の措置）

参考URL：JITCO 技能実習制度のあらまし（新制度）
http://www.jitco.or.jp/system/shinseido.html

静岡県シートメタル工業会青年部ネクステージ　国内研修　No.１





日程：2017年8月4日（金）～5日（土）

訪問先：広島県
（株）広島メタルワーク様
（株）高村興業所様

参加者：8社8名

（株）広島メタルワーク様　　（株）高村興業所様

概要

（株）広島メタルワーク様と（株）高村興業所様の工場見学をしました。２社ともステンレス中心で溶接にかなりの強みを持つ業態であり、参加された皆様はとても参考になったようでした。夜の懇親会には（株）広島メタルワークの前田社長にもご同席いただき有意義な情報交換となりました。

（株）広島メタルワーク様見学コメント

主な機械設備：HDS8025NT、HD8025NT、HDS5020NT、HDS1703NT、AST21S1
事業内容：精密板金加工
主な製品：食品機械部品、医療系部品

ＡＰＣ２１で生産管理を実施。ステンレスが９割を占め溶接部隊には若い熟練者が１０名で加工の中枢を担っております。
製品の多くはパッキンで丁寧に包装されており、訪問した会員様はその取り扱い方の違いを感じられました。ベトナムに設立しているＣＡＤ/ＣＡＭの会社についてもかなり興味を持たれました。全体的に見て、作業者も若い方が多く管理もしっかりされており、会員様は非常に参考になったようです。

（株）高村興業所様見学コメント

主な機械設備：EML3510NTP＋ASR48M、EML3510NTP、ASTRO100NT、YLR15002、AST21S1
事業内容：精密板金加工
主な製品：半導体部品

半導体系の部品製造が主力の為、ステンレスが多い。ＡＰＣ２１で生産管理を実施。
ホームドアの仕事など脱半導体系を目指して経営多角化をされており、新しい仕事への取り組み方に参加された会員の皆様は非常に興味を持たれました。
かなり多くの製品が洗浄、脱脂、梱包まで行われていた点も非常に印象的でした。
レーザ溶接を多く取り入れた製品に対しての品質とメリットに共感できる点が多数ありました。
製品サイズの大小にかなりの違いがありバラエティに富んだ加工方法が魅力的に感じられました。

長野県シートメタル工業会青年部会信州ZukuDa's　国内研修　No.2



（株）田名部製作所様



（株）三松様

日程：2017年8月24日（木）～26日（土）

訪問先：福岡県
（株）田名部製作所様
（株）三松様

参加者：14社15名

概要

（株）田名部製作所様と（株）三松様の工場見学をしました。見学した２社は作っている製品が違うこともあり、会社の方針、管理方法が全く異なり、対照的でした。今回の見学を通して、２社の良い所、参考になる所をそれぞれ持ち帰り自社の改善につなげていきたいという感想が多く聞かれました。

（株）田名部製作所様見学コメント

主な機械設備：LC2515C1AJ＋AS2512NTK+ULS2512NTK、LC2012C1NT＋MP2512C1、EM2510NT、HDS1303NT
事業内容：精密板金加工
主な製品：空調機器およびキャビネット、農機具部品、乾燥機部品、海苔養殖機械部品、プラント部品

生産、納期、品質を従業員の自主性に任せており、細かく管理しないでうまく運用できている状況に参加された会員様は大変感心された様子でした。また、板金技能フェアで数々の賞を受賞した作品を目の前で見ながら、その加工方法と製品の完成度の高さに会員様は驚きを感じていました。
全体的に見て、広い工場にゆとりを持った状態で機械が設置されており、社員の自主性に任せた手法でも納期遅れや製造クレームもほとんど無い状況。非常に会社が効率よく運営されている印象でした。

（株）三松様見学コメント

主な機械設備：LC2515C1AJ＋AS2512NTK+ULS2512NTK、LC2012C1NT＋AS2512C1、LC3015F1NT＋ASF3015F1
事業内容：金属工作機械筐体、部品製造
主な製品：産業機械カバー、フレーム、筐体、半導体製造装置

塗装施設まで自社工場内にあり納期、価格面で優位性を持っております。年１回の全社員を対象にした社内試験の実施により、昇降格を実施したり、その成績により制服を色分けし社員の意識を高めたりと社員教育に熱心であることや品質、納期対応についてもきめ細かく管理していてる状況の説明を受け参加された会員様は非常に感心されている様子でした。管理がこと細かく徹底されているので、とても同じような事を実施しようとしてもなかなか難しいとの声と社員教育等参考になる部分が多々あったので、持ち帰り自社の今後の活動に反映していきたいとの声が多く聞かれました。

全国工業会【集合セミナー】　No.１

部下がみるみるやる気になるコミュニケーションの技術セミナー
開催日：７月２０日（木）～２２日（土）　開催場所：朝霧スクエア
講師：尾又中小企業診断士事務所　代表　尾又　啓介　様
参加者：１３社１６名（北東北１名、茨城県１名、新潟県２名、長野県１名、神奈川県３名、西東京１名、富山県２名、滋賀県１名、京都府１名、愛媛１名、非会員１名）

ねらいと３日間の概要

ねらい
・良きリーダーシップを発揮する上で必須の要件を学ぶ
・部下の成長を促進するコミュニケーションノウハウを訓練する
・リーダーとしての課題を把握し、自己変革のポイントを具体化する

３日間の概要
１日目　基調セミナー、グループ討議、チームビルディング、コーチングの基本、事例研究
２日目　ロールプレイ、わが社のモチベーションUP法、モチベーションUPの仕掛け・まとめ
３日目　自部門の問題点・課題整理、目標設定、目標発表


コーチングの基本


ロールプレイ


自部門の問題点・課題整理

参加されたお客様の感想

・部下の話の傾聴が出来ていそうで出来ていなかった自分に気付きました。傾聴することによって多くの発信を受け止めコーチングで課題解決できるように取り組んでいきます。
・コーチングの方法が非常に為になりました。自社に持ち帰って実践していきたいです。
・メンバーを育てる時、指示出しになっていたと気付くことができました。質問を繰り返すことで、メンバー自身に考えさせ、共有して解決することが重要だと思いました。
・自分から周りに声を掛けてみようと思うようになりました。今までは受けの姿勢だったと思います。
・コミュニケーションの実践しやすい技術を多く学べて良かったです。
・一人で仕事を抱え込んでいることが多かったが、これからは部下・社員と共に仕事を回せていけるように成長していきたいです。
・仕事に対する自分自身のモチベーションが変わりました。
・セミナーに参加したことで自覚が芽生えてこれから自分がどうしていけばいいのか目標が持てた。
・受講前での自分が出来ているつもりだったコミュニケーションがまだまだだと思った。

全国工業会【集合セミナー】　No. 2

管理者に必要な人事労務実務の基本セミナー

開催日：９月７日（木）～９日（土）　開催場所：ＦＯＲＵＭ２４６

講師：牧野経営労務コンサルタント事務所　所長　牧野　正雄　様

参加者：６社６名（北東北１名、群馬県２名、埼玉県１名、神奈川県１名、岡山１名）

ねらいと３日間の概要

ねらい

・人材育成計画の作り方と運用上の留意点を学ぶ
・労務管理の推進に役立つ労働法の基礎知識を習得する
・管理者に不可欠な面談スキルの向上を図る

３日間の概要

１日目　基調講義、管理（マネジメント）の基本、人材の確保と育成
２日目　個人面談の進め方、職場の労務管理に必要な基礎知識、質疑応答、実行計画の作成
３日目　相互啓発討議、まとめ



基調講義



個人面談の進め方



相互啓発討議

参加されたお客様の感想

・日頃から不足していると感じていた知識や心構え等を学べ、大変為になるセミナーでした。
・今回の研修で習ったことを自社に戻り、自分の言葉に直し、中間管理職やリーダーの意識改革を行っていく目標ができました。
・一番感じたことは、自分の気持ち一つなんだと思いました。成長も行動する気持ちが必要なんだと改めて思いました。
・「総務」という部署は幅が広く、沢山の知識やコミュニケーション能力が必要だと思っていました。そこに自分自信がどこまでできているのか、足りないところはどこなのかということを確認したいと思って参加しました。その思いのほとんどが達成できたかと思います。
・この３日間過去の研修の復習から始まり、新たな分野（人事労務）まで勉強することができました。
・会社に戻ってからがスタートであり、持続し、意識して今回の研修で習得したことを実行します。
・全体的に面白い内容でしたので、満足しております。
・先生からの沢山の気付きの与え方、持っていき方が勉強になりました。

全国工業会開催セミナー

神奈川県シートメタル工業会　開催日：７月１３日（木）　参加人数：７社１１名
演題　『働き方改革からみえる労務管理 最新助成金・法改正情報』
講演者　SNE社労士事務所　社会保険労務士　澤田　さなえ　様

講演内容
長時間労働の是正と３６協定届、賃金規定の見直し、注目の助成金（キャリアアップ助成金、６５歳超雇用推進助成金）、改正労働契約法においての有期労働契約から無期労働契約への転換についてのお話をわかりやすく解説して頂きました。



参加された会員様の感想
・助成金については是非自社で今後積極的に活用していきたい。
・自社の労働時間を改めて見直していく必要がある。

西東京シートメタル工業会　開催日：８月２日（水）　参加人数：３社４名
演題　『リーダーの役割とチームづくりのポイント』
講演者　尾又中小企業診断士事務所　代表　尾又　啓介　様

講演内容
組織の中でのリーダーの役割について先生から説明があり、各自が自己評価をし、チームで意見交換を行い発表。傾聴のロールプレイングを実施。



参加された会員様の感想
・リーダーになる為の道標になる様な大変勉強になる研修でした。
・今月面談があるので、活かしたいと思います。
・今日の研修を心に留めながら業務をしていこうと思います。

東東京シートメタル工業会　開催日：９月２日（土）　参加人数：７社９名
演題　『社員の育成に必要な基礎知識』
講演者　牧野経営労務コンサルタント事務所　所長　牧野　正雄　様

講演内容
部下の育て方・活かし方、ビジネスマナーの基礎知識等を実例を交えて解説して頂きました。



参加された会員様の感想
・若手社員の指導は出来ているが、中高年社員の指導に課題を感じた。
・自己診断をし、会社の長所・短所がわかった。
・趣味の話をきっかけに、部下とのコミュニケーションをしていきたい。